



なぜ、いま 防衛力の 抜本的強化が 必要なのか

自由民主党
衆議院議員

中川たかもと

日本を「守る」意志を持つ

政治家の使命は国民の皆様の生命、自由及び幸福の追求に対する権利を守ることです。

ロシアによるウクライナ侵攻、中国・北朝鮮による弾道ミサイルの発射など、**世界情勢が厳しさを増す中**、まず必要なことは、我が国にとって望ましい国際環境をつくるための**外交努力**です。

自由、民主主義、人権、法の支配などの普遍的価値や原則といった我が国と同じ価値観を有する国々との結束を強固にし、**積極的な外交を展開**していくことが不可欠です。

こうした外交を支えるのが**確固たる防衛力**です。

昨年、我が国は**国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画**の3文書を策定しました。

戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面する中で、国民の皆様・我が国の国益を守り抜くことができるよう

反撃能力の保有、南西地域の防衛体制の強化、**宇宙・サイバー・電磁波等の新領域への対応**など防衛力の抜本的強化・維持を図る必要があります。

これらに必要な**防衛費**についてまずは現行の**歳出構造を徹底的に見直し、歳出削減に向けた努力**を尽くしていかなければなりません。

国民の皆様のご理解を得ながら、**毅然とした外交・安全保障で国民の皆様と国益を守ってまいります**。



総務大臣政務官
衆議院議員

中川貴元

「国民保護」情報(Jアラート)の整備促進・体制強化

昨年10月以降、北朝鮮の弾道ミサイルが日本の領土・領海の上空を通過する可能性がある等の理由から、Jアラート(全国瞬時情報システム)による情報伝達が続いています。こうした時間的余裕のない緊急情報を、国民の皆様迅速かつ確実にお届けすることはますます重要になっていると考えます。

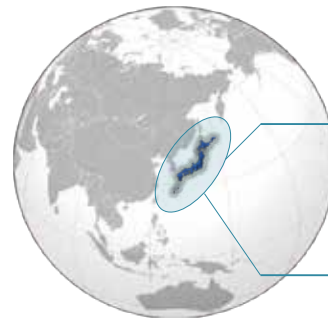
全ての国民の皆様**の安心・安全のため、地方自治体とも連携して Jアラートの整備を促進し、点検体制を強化**する等により、一層の**国民保護体制の整備に万全を期す**ことが大切です。



北朝鮮による弾道ミサイル発射を受けて開催された参議院外交防衛委員会にて答弁

積極的な日本外交の推進

- **日米同盟を基軸に同志国等との連携を一層強化**するとともに、「自由で開かれたインド太平洋」の実現、経済安全保障やエネルギー・食料安全保障を推進していきたいと考えます。
- ウクライナ・周辺国やグローバルサウス支援を強化するとともに、友好協力50周年も見据え、**ASEANとの関係をより一層強化**すべきと考えます。
- 国際社会と連携し、**北朝鮮の非核化と、拉致被害者全員の即時帰国**に全力を尽くしたいと考えます。



軍事力強化や軍事活動活発化の最前線に位置

東シナ海、南シナ海をめぐる問題に直面

※出典：防衛省ホームページより抜粋
(<https://www.mod.go.jp/j/policy/agenda/guideline/pamph/index.html#page=3>)

防衛力の抜本的強化

- 戦後で最も厳しく複雑な安全保障環境に対応し、将来にわたりわが国を守り抜くため、**防衛力を今後5年間で抜本的に強化**すべきと考えます。防衛関係費の財源確保については、**国民負担を最小限**にする視点から、あらゆる方策を検討してまいりたいと思います。
- 装備品の可動率向上や弾薬確保など、現有装備品を最大限活用するための投資を加速するとともに、わが国への侵攻を抑止するため、**スタンド・オフ防衛能力[※]等を活用した反撃能力を保有**すべきと考えます。

※敵の防空システムから離れた安全な場所から反撃すること

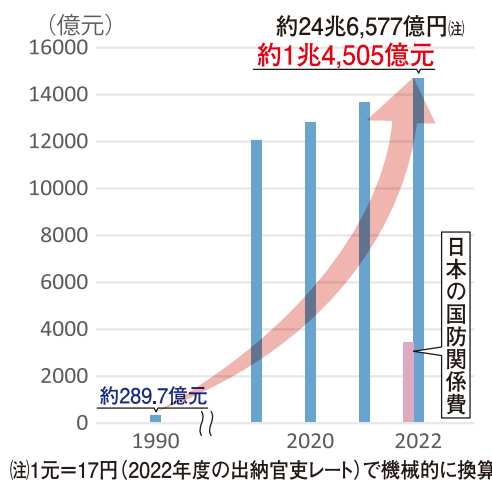


中国が台湾周辺に発射した弾道ミサイル9発のうち
5発が我が国のEEZ内に着弾
(2022年8月)

領土・領海・領空、主権問題への取り組み強化

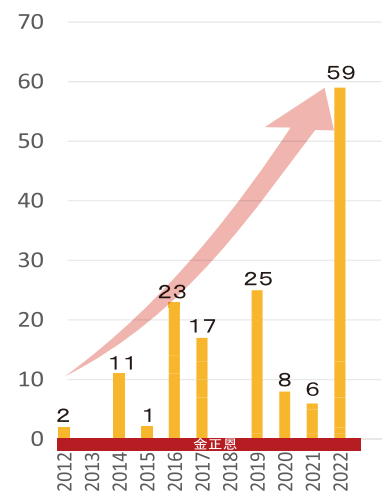
- 尖閣諸島周辺での中国海警船の活動をはじめ、外国海洋調査船の活動、大和堆周辺等での外国漁船の違法操業等を踏まえ、**海上保安体制を計画的かつ抜本的に強化**すべきと考えます。
- わが国の領土・領海・領空、主権、歴史等に関する情報収集や調査・研究を強化するとともに、**戦略的対外発信を強化**すべきと考えます。

中国の国防費の推移



過去30年間で約39倍
2022年度は日本の約5倍

北朝鮮による弾道ミサイル等発射回数



令和5年(2023年)5月21日(日曜日) (昭和30年6月15日第三種郵便物認可) 号外 〈1〉
国政レポート vol.16

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町 1-11-23
電話東京 03(3581)6211(代表)
定価1部110円(税込み)
〈毎週火曜日発行〉



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>